



JASDAQ

平成 25 年 8 月 1 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株 式 会 社 S J I
代表取締役会長兼社長 李 堅
(JASDAQ: 2315)

問 合 せ 先 :
常務執行役員 コーポレート統轄本部長 大槻 二郎
Tel 03-5769-8200 (代表)

平成25年3月期有価証券報告書の提出及び 当社株式の監理銘柄（確認中）の指定解除の見込みに関するお知らせ

当社は、平成25年3月期有価証券報告書を本日付けで提出いたしました。また、このことにより、当社株式の監理銘柄（確認中）の指定が平成25年8月2日付で解除される見込みです。これらにつきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

平成 25 年 6 月 27 日付「平成 25 年 3 月期有価証券報告書の提出遅延の見込み及び当社株式の監理銘柄（確認中）への指定見込みに関するお知らせ」でご案内いたしましたとおり、当社が金融商品取引法に定められた提出期限の平成 25 年 7 月 1 日までに平成 25 年 3 月期有価証券報告書を提出できない旨の開示を行ったことにより、当社株式は、株式会社大阪証券取引所から平成 25 年 6 月 27 日付で監理銘柄（確認中）に指定されました。

本日、当社は、平成 25 年 3 月期有価証券報告書を関東財務局長へ提出いたしました。また、このことを受けて、株式会社東京証券取引所から、平成 25 年 8 月 2 日付で当社株式に対する監理銘柄（確認中）指定の解除をうける見込みです。

当社の連結子会社である中訊軟件集団股份有限公司（以下、SinoCom といいます。）は、SinoCom の会計監査人である Deloitte Touche Tohmatsu（以下、Deloitte といいます。）から監査意見が出ていないことから 2012 年 12 月期の決算発表が遅延しており、今日現在も同社の決算発表は行われておりません。当社の前会計監査人である新日本有限責任監査法人は、SinoCom の会計監査人である Deloitte からの監査意見を基礎に当社の連結決算に係る監査意見を形成する方針を堅持しており、当社としては有価証券報告書の提出期限が守れない懸念がありました。

当社は SinoCom の状況を慎重に見守りつつ、Deloitte の監査意見が遅延するようであれば SinoCom に直接的な監査手続きを実行し、意見を表明できる監査法人との新たな契約を模索しておりました。

そのような中、この度、当社の求める機動的な監査ができる監査法人として紀尾井町公認会計士共同事務所を一時監査人として選任し新日本有限責任監査法人とは合意解約し本日、有価証券報告書を提出するにいたしました。

この度、当社株式が監理銘柄（確認中）に指定されたことにより、株主の皆様を始め、投資家の皆様、取

引先の皆様、市場関係者の皆様並びにステークホルダーの皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

以上

i 平成 25 年 7 月 16 日付で大阪証券取引所の現物市場と東京証券取引所（以下、「東証」といいます。）の現物市場が東証に統合されたことに伴い、弊社は、監理銘柄（確認中）の指定の解除をうける見込みです。